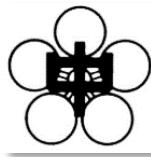


<校訓> 白梅の においやたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標 「自ら学び 創造する生徒」 「豊かな心で 思いやりのある生徒」 「ねばり強く 健康な生

板橋区立加賀中学校
学校だより
令和6年度第10号
令和7年2月20日
校長 松本彰弘

みんなって誰ですか

これから書く内容は、2月3日の朝礼で話したことです。欠席の人もいたでしょうし、内容を忘れてしまった人もいるかもしれない。改めて加賀中生のみなさんに伝えます。

まず、紹介するのは、「令和6年度中学生の主張 東京都大会」で最優秀作品（都知事賞）に選ばれた「みんなって誰ですか」という作文です。長いので一部を抜粋します。

「みんな」というのは非常に便利な言葉です。たった一言で自分に仲間がいるのだと相手に示せる、なんとなく一人じゃないと安心できる。「私はこう思う」ただ一言そう言えばいいのに、必死になって自分を「みんな」に合わせようとする。人と違うのは確かにこわい。でも、自分と異なる人の意見が多いからといって、自分が間違っているわけではないし、逆を言えば多くの人が同じ意見だからといって、それが正しいとも限りません。「みんなと違うから」と言って自分の意見を言わない。「みんなもやっていたから」と言って悪ふざけの輪に交じって暴言を吐く。自分で考えることをせず周りについていって、それは本当にあなたのやりたいことですか。嫌なことを嫌と言われてくれない「みんな」といてあなたは苦しくないですか。

いつだって大切なのは自分がどう思うか、そして何を信じるかです。インターネットが普及し、多くの意見に囲まれる時代に生きているからこそ、恐れずに自分という存在を大切にしてほしい。不安になったら思い出してほしい。「みんな」って誰ですか。

この作文を読み上げた後で、3つの質問をしました。

第1問 「みんな」と違うことを恐れて、自分の思いを押し殺して「みんな」に合わせてしまつたことはありますか。

第2問 「みんな」と合わせて言ったりやったりしたことで、息苦しさを感じたり、後悔したりしたことはありますか。

第3問 「みんな」が間違っていると気付いたときに、自分だけでも正しい行動を取れる強さをもっていますか。

今、社会問題の一つになっていることにSNSでの誹謗中傷というものがあります。心ない言葉が、次々にSNS上に投稿されています。会ったこともない、名前も知らない数多くの人から心ない言葉を投げかけられて、耐えきれずに命を絶ってしまう人もいます。でも、そのことを知っても投稿した人の多くはこういうと思います。「みんなが言っていたから」

「みんな」と一緒に確かに安心でしょう。でもそのために、自分を捨ててしまつていいのでしょうか。よく考えてみてください。「みんな」だけでもよくないですし、「自分」だけでもよくありません。学校では、「個別最適な学習」と「協働学習」の併存で、授業を進めています。「自分」で学ぶことも「みんな」で学ぶことも大切にしています。加賀中生のみなさんには、「みんな」と「自分」のバランス感覚を上手に取れる人になってほしいと思います。

歴史を巡れ 地域につなげ！～The road to 9th grade～

2月7日（金）に8年生の校外学習を行いました。晴天に恵まれそれほど寒くない中、都内の各地を訪れました。今回は、班行動で都内を巡り、そこで学んだことと板橋区を比べることで地域学習を深めるというねらいをたてました。また、来年の修学旅行に向けて班行動を成功させることもねらいです。8年生は事前学習をしっかり行い、当日のコースや昼食場所を決定し、計画通りの行動ができるように班で協力し合って一日を過ごしました。上野、浅草、お台場、スカイツリーなど、それぞれの見学先で熱心に学習をし、楽しく昼食を食べ、お土産を買い、ほぼねらいを達成することができました。大きなトラブルもなく、次年度の修学旅行の成功も予感させる内容でした。8年生一人一人が自覚をもって校外学習に臨んだ成果があったと思います。



24班中17班が浅草を訪れました。浅草寺にお参りし、仲見世でお土産を買いました。昼食に「もんじゃ焼き」を食べた班が多くありました。



【生徒作文より（一部抜粋）】

☆最初の目的地である浅草寺では校長先生と会うことができて、記念に写真を撮ってもらうことができました。お参りをしておみくじを引いて、予定より早く昼食のもんじゃのお店へ着き、楽しめました。次に近くのパン屋さんに行く予定でしたが、チェックポイントの時間の都合で行くことができなくなってしまいました。事前学習の時、もっと時間配分を気をつければよかったと後悔しています。この経験で、時間に余裕をもつことがどれだけ重要なことか身をもって分かったので、修学旅行の際はよりよくしていこうと思いました。

☆校外学習で学べたことが三つあります。（中略）二つ目は、モラルやマナーについてです。国立科学博物館では、小学生や親と一緒にいる小さな子、私たちと同じくらいの子、大人などたくさん的人がいました。展示がすばらしかったので、どうしても夢中になってしまいますが、周りの人のことも考えて見る必要がありました。浅草やスカイツリーには外国人が多く、道を聞かれて英語で説明をしました。電車の中では、席を譲ったり騒がないようにしたりしました。すごく貴重な体験ができたし、お礼を言わされたときにすごくよい気持ちになりました。常に周りを見て修学旅行も取り組みたいです。



☆当日は班員5人中3人しか来られなかつたが、班長・コース・学習・記録・会計とそれらの係がやってきたことを、その係の人がいなくてもスムーズにできたので、その場に応じた対応ができてすごくよかったです。少しのスケジュールの遅れもあったが、想定時間に学校に戻って来られてよかったです。



2組6班は昭和館来館者700万人目という奇跡に遭遇しました。館長と記念写真を撮り、記念グッズをもらうことができました。昭和館のホームページにも載っています。

第5回 CS 委員会報告

今年度最後のコミュニティ・スクール委員会を2月4日（火）に行いました。今回は、一年間の学校の取組について、特に地域と連携した様々な教育活動について熟議を行いました。

今年度は、地域との連携をより進めるために、地域のみなさまの協力を得て9年生の地域面接練習に加え、新たに8年生の町会・自治会の方からお話を聞いて、自分たちができる取組の提案をする活動を行いました。どちらも地域のみなさまのご協力がないとできない学習ですが、多くの方々にご賛同頂き、実りのある学習をすることができました。地域のみなさまからも、この学習は好評なようです。「加賀中生が、道で会うとあいさつをしてくれることが増えた」との声も聞きました。地域の方々と生徒が顔見知りとなり、共に地域のために活動できるようになることが理想です。次年度以降も、これらの学習を続け、地域との連携を深めていければと思います。

また、区民祭りや地域祭りでのボランティア活動、金沢小学校や加賀小学校や児童館でのボランティア活動にも数多くの生徒が参加しました。先週まで行ったあいさつ運動でも小学校に向いてのあいさつ、稲荷台交差点での地域の方や高校生へのあいさつを行い、褒められた生徒が何人もいました。ボランティアをしたことで褒められたり認められたりすることが、次の活動への意欲を引き出すことにつながるので、大人が子どもたちを積極的に褒めてあげる機会を増やすことが大切との意見も頂きました。次年度の活動をより活発にするために、参加者を褒める取組を実施したいと思います。

部活動の地域移行についても意見交換を行いました。地域と学校、地域と保護者、地域と子どもたち、それぞれが結びつきを強くすることを推進していきたいと思います。



部活動の地域移行について

日本の学校教育においては、長い間教育活動の一環として部活動を行い、生徒の体育的・文化的活動を、学校の教員が指導し続けてまいりました。

しかし、近年部活動を巡っては、①少子化により部員不足の部活があり、いくつかの学校による合同チームの編成が増えてきた、②教員の時間外勤務の要因の一つに放課後や休日の部活動指導があり、多忙により心を病む教員の増加あるいは教員志望者の減少などの諸問題が起きている、等の多くの課題が発生しています。

そこで、スポーツ庁や文化庁を中心に、部活動を学校から切り離し、地域の活動に移行する取組が進んでいます。板橋区でも、教育委員会が「いたばし地域クラブ」を立ち上げ、現在「女子サッカー」「e スポーツ」「ロボット数学」「サイエンス」の四つの地域クラブが活動しております。活動内容を主体的に考え、社会的自立をめざした活動を続けています。

4月からは、部活動の地域移行をさらに推進するため、現在多くの中学校にある野球部を「野球クラブ」として、学校の部活動から切り離して活動することになりました。「加賀中学校野球部」から「加賀野球クラブ」に移行いたします。ただし、活動場所や活動時間などに大きな変更はありません。野球部の活動は、今後も継続して行われることが保証されています。

なお、部活動の地域移行については、1月28日（火）に教育委員会にて1回目の説明会が開催されましたが、2回目の説明会が2月21日（金）に行われます。申込方法等の詳細は、1月17日（金）に教育委員会より配信されたスマスマチメールもしくは板橋区のホームページでご確認ください。3月には、野球部員と野球部の保護者の方を対象とした説明会を加賀中で行うこととなりました。開催日時は決まり次第お知らせいたします。

すばらしい芸術作品が一堂に会しました



東京都公立学校美術展覧会が、上野の東京都美術館で開かれました。加賀中からは、次の7名の作品が板橋区の代表として出品されました。どれも力作揃いで、見応えのある作品でした。

＜書写＞

8年 さん

＜美術 プッシュステンド＞

9年 さん

＜美術 点描画＞

9年 さん

＜家庭 フェルトティッシュカバー＞

7年 さん

7年 さん

＜家庭 刺繍ブックカバー＞

8年 さん

＜家庭 うたたねクマっくら＞

9年 さん



明日 都立高校入試

都立高校を第一志望とする81名が受験します。これまでの学習努力の成果を存分に発揮し、全員合格を勝ち取ってくれることを願っています。頑張れ！9年生！！

生徒の活躍

○ソフトテニス部

板橋区冬季研修会

男子団体戦 1勝2敗

女子団体戦 1勝2敗

○バスケットボール部

板橋フレンドリーカップ

男子 3戦惜敗

女子 3戦惜敗

○いたばし自由研究作品展

奨励賞 7年 さん

園庭の梅の花、見頃です！



今後の予定

2月21日（金）都立高校一般入試

（9年生は3校時終了後下校、給食なし）

2月26日（水）～28日（金）

学年末考查

（3日とも給食がありません、部活も中止です）

3月3日（月）都立高校合格発表

（9年生は3校時終了後下校、給食なし）

3月4日（火）避難訓練 9年救急救命講習①

3月5日（水）職員会議

3月6日（木）各種委員会

3月7日（金）保護者会 15:00～

（生徒は給食後下校、15:00まで家庭学習です）

3月10日（月）生徒朝礼

3月11日（火）9年スポーツ大会

3月12日（水）校内研修会、9年救急救命講習②

3月17日（月）卒業式予行練習、職員会議

美化週間開始、（5時間授業）

3月18日（火）卒業式前日準備

（9年生は給食後下校、7、8年生は5校時後下校）

3月19日（水）**卒業式**

